

茨城県農産物販売推進東京本部情報

平成28年 8月

1 東京都中央卸売市場(平成28年7月)の青果物取扱について

- 市場全体では、ダイコン等の根菜類及びキュウリ、ナス等の果菜類が東北以北の主産地における日照不足や低温の影響により減少、タマネギが兵庫以西の主産地における病害発生により減少したため、野菜の入荷量が平年比96%、果実は出荷の前進化による春メロンの入荷量減少、ハウス幸水の出荷量減少により平年比88%、青果計では同94%であった。
茨城は、出荷の前進化によるキャベツ類の減少により野菜の入荷量が平年比96%、果実は主力の春メロン類、スイカ類が大幅に減少し、平年比63%、青果計では同91%であった。
- 販売金額は、市場全体では野菜がネギ、キュウリ等の単価高から平年比105%、果実はメロン類、すいか類の単価高により同104%、青果計では同105%であった。同様に茨城も、キャベツ、メロン類等の単価高により同102%であった。
- 茨城県の1～7月計の青果物入荷量は平年比103%(シェア12.6%)、取扱金額は同114%(シェア11.1%)となった。

東京都中央卸売市場における青果物取扱数量及び金額(平成28年7月単月)

7月	市場計 ※2			茨城			千葉			
	野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物	
数量	H28	154,750	119,867	34,883	15,848	14,294	1,554	12,356	9,063	3,293
	H27	161,232	122,865	38,366	15,664	13,864	1,801	13,055	9,305	3,749
	(前年比)	(96)	(98)	(91)	(101)	(103)	(86)	(95)	(97)	(88)
	平年値※1	164,491	124,633	39,858	17,431	14,960	2,471	14,715	10,056	4,658
	(平年比)	(94)	(96)	(88)	(91)	(96)	(63)	(84)	(90)	(71)
金額	H28	46,372	31,766	14,606	4,695	4,327	368	3,152	2,367	785
	H27	48,070	33,711	14,360	4,935	4,597	338	3,251	2,538	714
	(前年比)	(96)	(94)	(102)	(95)	(94)	(109)	(97)	(93)	(110)
	平年値※1	44,200	30,124	14,076	4,582	4,090	491	3,335	2,428	907
	(平年比)	(105)	(105)	(104)	(102)	(106)	(75)	(95)	(97)	(87)

(単位：t, 百万円, %)

東京都中央卸売市場における青果物取扱数量及び金額(平成28年1～7月計)

	市場計 ※2			茨城			他県のシェア(1～7月計)			
	1～7月	年間計	年間比	1～7月	年間計	年間比	千葉	北海道	青森	
数量	H28	1,094,158		138,334	←シェア(12.6%)		14.0%	6.6%	5.4%	
	H27	1,112,568	1,997,926	55.7	133,158		13.5%	6.4%	5.4%	
	(前年比)	98			104	シェア(11.9%)				
	平年値※1	1,134,214	2,021,004	56.1	134,306					
	(平年比)	96			103	シェア(11.8%)				
金額	H28	328,491		36,458	←シェア(11.1%)		9.0%	3.2%	5.9%	
	H27	329,527	566,432	58.2	35,996		9.0%	3.1%	5.7%	
	(前年比)	100			101	シェア(10.9%)				
	平年値※1	304,086	529,658	57.4	32,022					
	(平年比)	108			114	シェア(10.5%)				

(単位：t, 百万円, %)

※1：平年値は平成22, 24, 25, 26, 27年の5ヵ年平均。
※2：市場計は東京都中央卸売市場における総計を表す。

《参考》
平成27年実績(1～12月計)
茨城県：金額シェア(10.0%)、数量シェア(11.1%)
千葉県：金額シェア(8.0%)、数量シェア(11.7%)
北海道：金額シェア(6.2%)、数量シェア(11.8%)
青森県：金額シェア(6.0%)、数量シェア(5.6%)

2 東京都中央卸売市場(平成28年6月単月)の茨城産青果物主要品目の取扱高

※平成比は、平成値に対する本年値の割合を表す。
(平成値は平成22,24,25,26,27年の5カ年平均値)

野菜類の入荷量は約1万8千8百トン(前年比96%, 平成比101%), 単価は269円/kg(前年比103%, 平成比119%)。

果実類の入荷量は5891トン(前年比96%, 平成比103%), 単価は303円/kg(前年比109%, 平成比103%)。

	品目	数量 t			単価 円/kg			金額 千円				
		前年比%	平成比%	平成比% (全国)	前年比%	平成比%	平成比% (全国)	前年比%	平成比%			
野菜	ネギ	2,366	91	91	92	469	106	127	127	1,110,220	97	116
	ピーマン	2,030	98	97	100	346	106	125	124	702,623	104	122
	キャベツ類	3,693	96	106	99	92	126	131	131	339,530	121	139
	トマト	1,189	108	92	97	283	103	108	110	336,933	111	100
	とうもろこし	1,023	89	141	111	248	98	104	103	254,204	88	145
	れんこん	119	96	78	83	1,362	108	136	127	161,379	103	110
	野菜類計	18,837	96	101	97	269	103	119	116	5,067,866	99	119
果実	メロン類	3,706	92	94	95	366	113	109	108	1,355,938	104	103
	すいか類	2,150	105	122	113	185	102	98	97	398,369	107	120
	果実類計	5,891	96	103	98	303	109	103	112	1,784,651	105	106

- ・ネギ 茨城県産ネギは、出荷前進化により5月入荷量が多かった反動から、入荷量は平成比91%と少なかった。主力である茨城県産入荷量(シェア約63%)が少なく、市場全体でも平成比92%であったことから、単価は茨城県産前年比106%、平成比127%、金額は前年比97%、平成比116%となった。
- ・ピーマン 茨城県産ピーマンは、半促成型の収穫時期が終盤に入り、樹勢低下による切り上げの早まりから入荷量は平成比97%とやや少なかったが、宮崎(前年比105%)を始めとする他産地からの入荷量により、市場全体では平成比100%とほぼ平成並であった。単価は前年比106%、平成比125%と高く前年比104%、平成比122%となった。
- ・キャベツ類 茨城県産キャベツの入荷量は、平成比106%と平成よりやや多かったが、市場全体では主産地となる北海道から東北地方にかけて6月中下旬の低温・日照不足等の影響により肥大が遅れ入荷量が少なかったことから平成比99%であった。単価は、主産地である東北地方以北からの入荷が少なかったことから、本県を含め関東各県で高く、茨城県産は前年比126%、平成比131%。金額も前年比121%、平成比139%と高かった。

(果実)

- ・メロン類 4月から5月にかけて前進出荷となったことから、6月の茨城県産メロン入荷量は平成比94%とやや少なかった。市場全体でも、各産地の春メロン出荷前進化に伴い入荷量は平成比95%となった。入荷量減少の影響から、単価は高めに推移し、茨城県産は前年比113%、平成比109%。金額は、前年比104%、平成比103%となった。
- ・すいか類 こだますいかは6月上旬、大玉すいかは6月中下旬にピークを迎えた。5月が気温高と日照量に恵まれたことから、茨城県産の入荷量は平成比122%と多かった。主力産地である千葉県産の入荷量も好天により多かったことから、市場全体の入荷量も平成比113%と多かった。単価は、入荷量増の影響により5月下旬から低めに推移し、前年比102%、平成比98%。金額は、前年比107%、平成比120%となった。

★詳細は、茨城県農産物販売推進東京本部 ホームページ「市場情報(青果物)」をご覧ください
<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/toryuse/data.html>